

提出日 2021年 2月 1日

国際センター所長 殿

2020年度協定留学プログラム  
派遣学生留学状況報告書（最終）

この報告書は、大学が、皆さんの留学について把握するために提出していただくものです。また、留学希望者や留学予定者の参考とするため、センター内で閲覧に供します。

提出の際は、すべての項目に記入の上、公開の可否をお知らせください。公開を希望しない項目については、「非公開希望」の欄に「✓」を記入してください。ただし、留学先大学名は公開、学籍番号と帰国後の連絡先（E-mail アドレスを除く）は非公開を原則とします。

上記目的での利用について、報告書の提出をもって、同意したものと見做します。

非公開希望	項目	内容		
	所 属	国際社会科学部	国際社会科学科／専攻	2年（留学年次） 3年（帰国年次）
	(ふりがな) 氏 名		学籍 番号	(原則非公開)
	帰国後の 連絡先	〒 Tel/Fax : 携帯：(原則非公開) E-mail : ※留学希望者からの直接の問い合わせ 可・不可		
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 淡江大学 全球政治経済学系全英語学士班		
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2020年 2月 1日 ～ 2021年 1月 31日 出国日 2020年 2月 27日 最終帰国日 2021年 1月 18日		

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

## 1. 留学全般について

### (1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

第1回目報告書・第2回目報告書で掲げていた目標は、コロナ禍に関わらず概ね達成することができたので満足しています。

### (2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

台湾の法律や文化をもっと調べておくべきだったと感じました。留学が始まって最初の1ヶ月は、注意喚起の標識や道案内すらまともに読めなかったので知識が必要だと思いました。

また、淡江キャンパスでは英語で授業が行われているので、英語力をもう少し伸ばしていれば授業の理解もしやすかったのではないかと思います。

## 2. 留学先大学について

### (1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

学習院大学の授業よりも少人数で行われる小規模の授業が多く、参加型の授業が多いことが特徴的だと思います。グループワークが多く、毎週プレゼンテーションがある授業もありました。教授は多くが一人一人に熱心に教えてくださりました。特に、中国語を教えてくださいました。教授は初心者の私たちに丁寧に教えてくれました。このキャンパスでは全て英語による授業が行われますが、時々中国語で説明されることもありました。大多数が台湾人であるため、教授は難しい法律や生徒が理解しにくいところを中国語で教えるため、少し苦勞しました。ペーパーレスに特化した授業が特徴的でした。

### (2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

山上のキャンパスなので、自然に囲まれていて留学先として過ごしやすい学校でした。キャンパスは学習院に比べると施設が少ないです。勉強する環境はとても良かったのですが、生活する上でコンビニやスーパーなどにバスで山を降りないと行くことができないという点がとても不便でした。バスは、スクールバスと宜蘭が運営しているバスの二種類があります。学校の施設は週に2回清掃がされるので、比較的清潔な印象でした。

### (3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

外国籍の正規留学生や交換留学生在が受けることができる中国語の授業が週に2度行われています。初級・中級・上級と分かれているため、自分の実力にあったレベルを受けることができると思います。繁体字で習うため、簡体字で中国語学習した私は少し戸惑いました。

**生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。**

留学生に対する生活面のサポートはほとんどありません。9月ごろに新入生向けに礁溪を観光するというツアーがありました。外国籍の学生が多く入るサークルである LFSA に参加すれば、卒業パーティー、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティーがありました。

**資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。**

淡江大学から一年間交換留学の生徒に約4万円の奨学金があります。

**(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。**

治安に関しては特に問題ありません。

**(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。**

東吳大学は日本語学科があるため、日本の交換留学生に対して興味を持って話してくる事が多いと聞きました。淡江大学淡水キャンパスは学習院のような比較的オープンなキャンパスなので自由に留學生活を送れると思います。

**(6) 留学先での履修科目等**

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
BASIC CHINESE (II)(2)	
INTERMEDIATE CHINESE(II)(2)	
INTERMEDIATE CHINESE(III)(2)	
ENGLISH ON INTERNATIONAL POLITICS(2)	
HUMAN RESOURCES MANAGEMENT(3)	
INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY(3)	
STATISTICS (3)	
GLOBALIZATION AND ANTI-GLOBALIZATION (2)	
INTERNATIONAL COOPERATION (2)	
BUSINESS AND ENREPRENEURIAL MANAGEMENT (2)	
ACCOUNTING(3)	
POLITICAL ECONOMY(3)	
INTRODUCTION TO GLOBALIZATION(2)	
FUTURE STUDIES IN ENVIRONMENT(2)	
CHINESE ECONOMY AND SOCIETY(2)	
TAIWAN'S POLITICAL DEVELOPMENT(2)	

SOCIETIES AND POLITICS OF SOUTH EAST ASIA(2)	
INTERNATIONAL ORGANIZATION(3)	
INTERNATIONAL RELATIONS(3)	
COMPARATIVE POLITICS(3)	

### 3. 宿舎について

#### (1) 種類

大学の寮／アパート／ホームステイ／その他（ ）

#### (2) 家賃

月額（現地通貨）約 2,560 元、（日本円）約 10,000 円

#### (3) 食事

食事付き（朝・昼・夕）／自炊／その他（ ）

#### (4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩／自転車／バス／地下鉄／その他（ ）、計 0 分

#### (5) 感想、良かった点・悪かった点

寮生活は初めてだったのでとても新鮮でしたが貴重な体験ができました。寮と一緒に友達とご飯を作り食べたり、一緒にテレビを見たりと楽しく語学交換もできました。

良かった点は、寮と教室が近いので、空きコマに自分の部屋に戻り自習ができるなど時間を有効に使えると思います。寮に入るときに、マットレスや枕などは各自で用意する必要があります点、ガスコンロがないので自炊したい人は気をつけたほうがいいと思います。

悪かった点は、ルームメイトや近隣の部屋によっては、生活習慣が乱れたり、騒音などの被害があるという点です。

### 4. 費用について

#### (1) 学 費

（現地通貨）約 0 元、（日本円）約 0 円（協定留学のため）

#### (2) 渡航方法と金額

飛行機／船舶／その他（ ）、（日本円）約 32,481 円（片道）

#### (3) 生活費

（現地通貨）月額・年額 約 9,000 元、（日本円）約 35,000 円

※ 宿舎費を含めた金額を記入してください。

#### (4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード／クレジットカード／国際ブランドプリペイドカード／現金／その他（ ）

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

クレジットカードとインターナショナルキャッシュカードの口座を一緒にまとめておくことによって、奨学金が直接使えるというのが良い点でした。現金を下ろすために約 360 円のお金がかかるので、キャッシュカードで払うことをお勧めします。コンビニやスーパーでも日本のキャッシュカードを使うことができました。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

TOCFL(華語文能力測検)の費用 5,500 円

HSK の費用 8,580 円

TOEIC の費用 6,490 円

夏休み中の家賃 100,000 円(2 ヶ月半)

夏休み中の語学学校費用 36,000 円(2 ヶ月分)

5. 保険について

(1) 保険会社名

東京海上日動火災保険株式会社

(2) 保険料

127,570 円

(3) 加入した保険の種類、内容

H19(保証項目:障害死亡・障害後遺障害・治療・救援費用・疫病死亡・航空機寄託手荷物遅延等・航空機遅延費用)

(4) 感想、良かった点・悪かった点

良かった点としては、24 時間電話対応しているため何か緊急時があった時に対応してくれる点。新型コロナウイルスにも対応していて1年間とても安心して生活できました。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他 ( )

(2) 持って行って良かったと思う物

電気ポット、ダウンコート、安心材料(ぬいぐるみ)、常備薬、マスク

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

洗剤やシャンプーなど日本ブランドの商品、電子辞書、

(4) 持って行けば良かったと思う物

日本食、風邪薬、防寒具

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日は、基本的に授業後は、授業の復習、予習、定期的に行われる試験の勉強、友達と団欒などをしていました。

(2) 週末

週末は、ルームメイトと礁溪や宜蘭、台北に買い物に行ったり、ご飯を食べに行ったりしていました。礁溪から台北はバスで片道約1時間半と比較的に行きやすかったです。また予定のない日は、授業の復習や、Netflix でビデオを見ていました。

## 8. 後輩へのアドバイス等

中国語の学習をしたい人は台湾の留学をお勧めします。授業は英語でしたが、日常生活である程度中国語のスキルを伸ばすことは可能だと思います。また、四年で卒業したい人も留学先で頑張れば24単位取る事ができるのでとても魅力的だと思います。台湾の淡江大学では、東京の生活では得る事ができない貴重な体験ができます。

## 9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

特にありません。